

愛道

共に生き 共に集う 光を求めて

第122号

社会福祉法人 足羽福祉会

福祉会 あいどう 「あつまれみんなの笑

フェーション交流

主催 社会福祉法人足羽

足羽福祉会

トピックス

輝け！われらのアスリート

[取組レポート] 足羽東こども園・足羽サポートセンター・足羽利生苑

新年のごあいさつ



足羽福祉会 理事長 高村 昌裕

～地域に信頼される福祉を目指して～

明けましておめでとうございます。

平成28年は、これからの足羽福祉会の方向性を定める上での足場固めとして、3つの挑戦をする年になると捉えています。

1つ目は、今春に成立が予想される社会福祉法改正への対応です。社会福祉法人に求められる組織上の課題が4つあり、それらに次のように対応します。

- ①経営組織の見直し→評議員・理事の役割の明確化、会計監査人の導入等により、法人組織の機能強化を行います。
- ②事業運営の透明性の向上→財務諸表等の情報公開に関する規程を整備し、積極的に情報開示を行います。
- ③財務規律の強化→適正かつ公正な支出管理を行い、内部留保額を明確化します。
- ④地域における公益的な取り組みを実施する責務→現在行っている公益的取り組みの位置づけをより具体的に公表します。

以上の取り組みにより「足羽福祉会はしっかりした組織だから安心だ」と皆様からの信頼をよりいっそう得られるよう、公益性、公平性、透明性を打ち出します。

2つ目は、地域包括支援センターの開設です。福井市

の第6期介護保険計画に基づき、啓蒙・東藤島・岡保地区について受託したもので、愛全園がこれまで密接にかかわってきた地域でもあります。地域包括ケアの中心となる機関として、地域の皆様や関係機関と一緒に連携しながら、安心して住み続けられる地域創りに取り組みます。

そして3つ目が、法人創立50周年に向けた対応です。当法人が昭和42年に「財団法人足羽学園」として設立して以来、障害、保育、介護を中心に地域に根ざした総合的な福祉実践を行ってきました。平成29年度に迎える節目を機に、これまでの足跡を振り返りながら、利用者の方やご家族、地域社会、そして職員がこれからの私たちのあるべき姿を語り合い、共有できるような機会にしたい、実行委員会を立ち上げます。

福祉をめぐる課題はますます多様化・複雑化していますが、今号でも取り上げているように、利用者の方、ご家族や地域の方々、そして職員一人ひとりが「いきいきと」「輝いている」姿を大切に、豊かな毎日の暮らし、活気ある職場の実現に向けて、本年も役職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。何とぞ皆様のご支援、ご協力のほどお願いいたします。



愛全園
(昭和54年)

昭和54年、地域社会の高齢化に伴い特別養護老人ホーム 愛全園を開設 (定員90名)



足羽東保育園
(昭和49年)

昭和49年、足羽福祉会初の保育所として足羽東保育園が完成 (定員90名)



足羽学園
(昭和42年)

昭和42年、知的障害児施設北陸陽気園が開園(定員30名)。同年財団法人足羽学園に名称変更。足羽福祉会の歴史が始まる。

平成29年、足羽福祉会は創立50周年を迎えます。
今号からシリーズで足羽福祉会の50年を少しずつ振り返っていきます。
今回は、足羽福祉会が誕生した昭和42年当時の姿を追います。

共に生きて
50年

次号(123号)に続く…



かきウキ!

2016

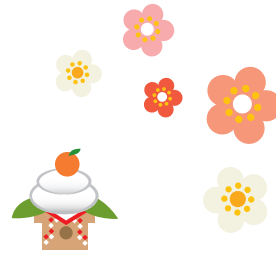
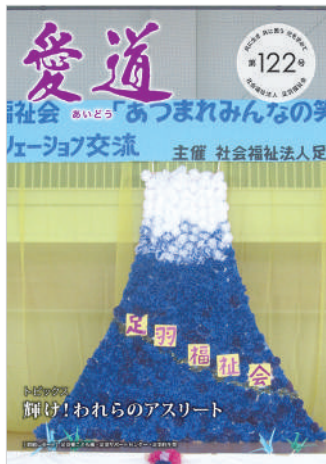


利用者の方と職員による 申年大集合!!



目次 もくじ

- 2 新年のごあいさつ、共に生きて50年
- 4 文字との出会い
～「聞く・描く・見る」からの芽生え～
… 足羽東こども園
- 6 叶えたい 夢のために
… 足羽サポートセンター
- 8 いきいきバスで暮らしも生きいき
… 足羽利生苑
- 10 輝け!われらのアスリート
- 12 足羽川ふれあいマラソンのお知らせ、
関東・東北豪雨災害救援募金
- 13 法人からのお知らせ
- 14 愛のささえ



「表紙について」

昨年10月の合同レクリエーションでご披露した富士山。新たな年を迎えるのにふさわしい凛々しい姿を表紙に据えてみました。

(法人本部 川縁)





文字との出会い

～「聞く・描く・見る」からの芽生え～



楽しい絵本読み聞かせの時間♪

足羽東こども園では、楽しい遊びの中で言葉に自然と興味がわくように、日々園児とかかわっています。保護者の方からの相談の二つに「文字はどのようなように教えるといいですか?」「クラスのお友だちがひらがなを読んでいます。いつごろから興味をもち、読めるようになるものなのでしょう?」など、文字の習得に関する相談があります。

スタートは
すでに…

ひらがな文字の習得という、机に向かって保護者や保育教諭等の大人に教えてもらうというイメージがありますが、決してそれだけではありません。実は、ひらがなの学習には一定の順番があります。

最初は「聞く」ことから始まり「話す」体験を積み重ねることで「読み書き」への興味が芽生えます。まず、書くよりも絵本の読み聞かせなどでたくさん言葉に触れる体験が大切です。そして、ひらがなに興味をもったときに、少しずつ始めていくとよいと言われています。

つまり、文字習得の基礎は乳児期から始まっているのです。遊びや生活の中で文字を見たり聞いたり、会話を楽しんだりしていくことで、次第に身近になり興味をもつようになります。

園児は、絵本の読み聞かせが大好きです。保育教諭の声と絵本のイラストに集中し、言葉のリズムや言葉を楽しむ楽しさを知っていきます。

お絵かき遊びを
十分に!

子どもの絵は、手先の発達につれて変化していきます。個人差はありますが、3・4歳ごろの手指の骨格や筋肉は未完成なので、整った形や文字を描く・書くことは難しいのです。幼いころから、自由にお絵かき遊びを楽しむ中で、思い通りに手首を動かす力や筆圧等の『運動筆力』を身につけることが大切になります。

特に3・4歳になると、体験したことや知っているものを思いおもいに表現できるようにになります。「描く」楽しさをたくさん味わうことで、将来「書く」意欲が育っていきます。

保育教諭は、完成した絵画を一緒に見ながら「何を描いたの?」「すごいね、元気いっぱいだね」などと言葉に出し、やりとりをしています。園児に達成感や喜びを感じさせられるようなかかわりをもつことで、さらなる意欲につながっていきます。

『描くと自分の気持ちが変わる』という自信が育つと、絵を積極的に描くようになり手指のコントロール力が育ちます。

【描画の発達のプロセス】

- 1歳〜
腕全体を使って縦・横の線や点を描く
- 2歳〜
手首を使ってグルグル線を描く
- 3・4歳〜
手指のコントロール力が育って円などの形を描く
- 5歳以降
これまでの経験を土台に具体的な絵や文字を描く・書く

※発達には個人差があるので、あくまで目安です。

絵画活動の様子(4歳児)



紙一面に大きな牛を描いています

道具を
ステップアップ
5歳児は
習字に挑戦!

当園で使用している筆記具はクレヨン、色鉛筆、マジック、絵の具、鉛筆です。幼いころから使い始めるクレヨンや絵筆は、弱い筆圧でも濃く描け、のびのびと描く体験ができます。お絵かき遊びをたくさん積み重ねることで自然に『書く』ことへの興味が広がっていきます。

保育教諭は、遊びの内容に合わせて筆記具を提供し、自由に思い描く力を育てています。



習字の宮川定幸講師から教わります

5歳児は月1回、習字教室を行っています。ボラunteアで教えてくださる講師に習い、前期は硬筆、後期からは習字に挑戦しています。

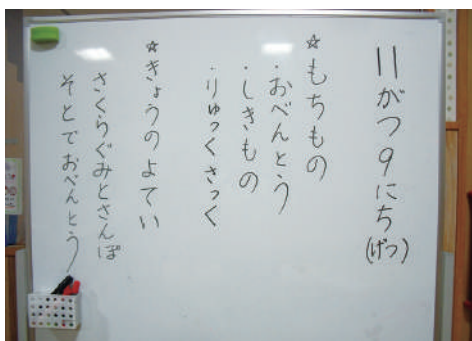
初めて見る硯や文鎮などの習字道具を前にし、緊張する様子と同時に「早く使ってみたい」というワクワク感も現れていました。講師に目を向ける眼差しは真剣そのもの。筆の持ち方、墨のつけ方など丁寧に使い方を教わりながら、筆を動かしていろいろな線や形を書くことを楽しんでいきます。

日常生活の中で
感じる文字

生活の中でよく目にする「自分の名前」や「友だちや家族の名前」に使われている文字などは興味をもちやすく覚えやすいようです。

当園では、ロッカーや下駄箱、個人の物に名前が書いてあったり、遊び道具の写真と名前を合わせて表記してあったりとひらがなを見る機会を取り入れています。

また、4・5歳児になると、しりとりやカルタ遊びの中で、言葉や文字に親しんだり、保育教諭が文字を書



予定をみんなで確認します

くところを見せながら、翌日の予定を知らせたりすることで、園児がひらがなに興味や関心を広げられるような環境作りを行っています。

園生活の中では、文字とかかわる体験がたくさんあります。遊びの中で繰り返し文字に触れる体験を楽しむことで、興味をもつきっかけとなっていきます。

保育教諭は、園児一人ひとりが今、何に興味をもっているかを見極め、少しずつ興味を広げていきます。

今後も、教え込むのではなく、自然に「読みたい」「書きたい」という気持ちや育つような保育・教育の活動を工夫していきます。

足羽東こども園
保育教諭 井上 英里奈

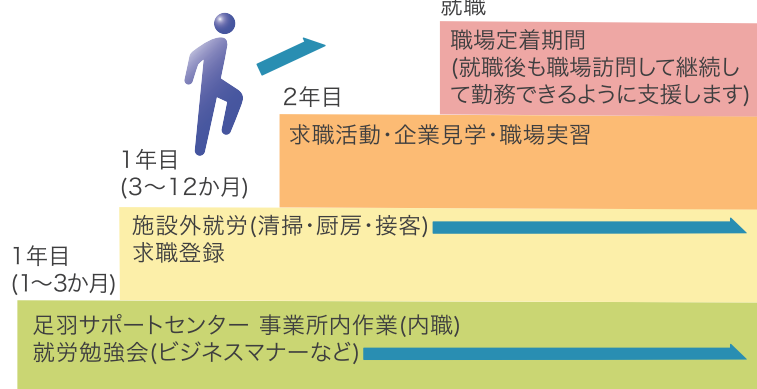
叶えたい 夢のために



就労移行支援事業とは？

2年間の有期限の中で、一般就労に向けて事業所内や企業における作業や実習、適性にあった職場探し、就労後の職場定着のための支援を行う事業です。働くために必要な知識や能力を身につける職業訓練も含まれます。

〈就労移行支援カリキュラム〉



「将来、就職して親に安心してもらいたいです」「就職したら結婚して自立した生活を送りたいです」
これらの夢は、現在、足羽サポートセンターの就労移行支援事業を利用していただいている利用者の方の夢です。でも…「就職するためにはどうすればいいの?」「どんな種類の仕事があるの?」「私に向いている仕事は?」
夢はあるけど、どうしたらいいかわからない。みなさんの夢を叶えるために、私たち支援者が取り組むことは?
今回は、夢に向かって日々努力されている利用者の方と、そのサポートをしている支援者の取り組みをお伝えします。

就職したいけど…

足羽サポートセンターの就労移行支援事業を利用されている方は『将来、就職をしたい』という目標のもと、日々取り組んでいます。しかし、今までは段階を踏んだ取り組みは曖昧のまま進んでいることが多く、支援に見通しが立っていない部分が多くありました。

そこで平成27年4月から利用者の方に、今後の取り組むべき課題が理解しやすいようなカリキュラムを立てて進めることにしました。カリキュラムでは、一人ひとりの利用者の方の状況に合わせて、施設外就労や勉強会等の機会を設けて就職へ向けて一歩ずつ進めています。



たくさんの経験から学ぶこと

Aさんは、就労移行支援事業を利用して2年目になります。最初は事業所内の作業から取り組み始めました。「就職したい」という思いが強く、その頑張りをもっと伸ばすことができればと施設外就労へステップアップしました。施設外就労では、カリキュラムに沿って、3か月期間での経験や振り返りを行い、次の施設外就労先に進みます。

現在は、病院の清掃業務に日々取り組まれており、経験を通して、自分の得意不得意な部分を見つげながら奮闘する毎日です。憧れと思っていた「就職」への道は簡



各病室の洗面所を掃除中

利用者の方々の一言

将来の夢

- ・就職したい。
- ・お母さんを楽にさせてあげたい。
- ・動物園の飼育員になりたい。

頑張りしたいこと

- ・いろいろな経験を積んで自分の力にしたい。
- ・作業を一つずつ頑張る。
- ・辛いと思うこともあるけど、将来のために毎日頑張りしたい。

仲間と共に

カリキュラムの特徴の一つとして、勉強会を行っていただきます。就職するためのマナーやスキルを実践的に学び、振り返りも行いつつ、施設外就労で経験することと併せて学びの場として組んでいます。

また、相談の時間も大切にしており、利用者の方一人ひとりとこの面談を通して、困ったときやどうすればよいかわからないときに、悩みを一人で抱え込まないように相談方法も一緒に考えてお伝えしています。



勉強会では、意見を出しやすい雰囲気作りも大切にしています

カリキュラムを組むことで、今までよりも利用者の方に就職までの道のりを具体的に示すことができるようになってきました。

進み具合も併せて確認することで次の課題が明確になり、また、利用者の方自身にとっても得意な仕事、苦手な仕事って何だろう？と、就職に対するイメージもつきやすく選択肢も増えてきています。



最後に

平成27年4月から本格的な取り組みを始めて、試行錯誤の毎日です。日々の取り組みの中で、利用者の方が一歩ずつ成長していることが日々を通して実感できており、就職に向けて新しい支援体制の一步が踏み出せていると思います。

利用者の方がこのカリキュラムを行っていくことで就職への選択肢が増え、自分の将来をいろいろと考えられるきっかけができたらいと思います。利用者の方の夢や目標に向かって、仲間と共にこれからも取り組みを続けていきます。

足羽サポートセンター

就労支援員 水野 奈央



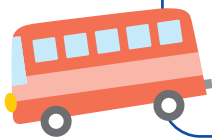
休憩のホットとひと息中～！会話も弾みます



いきいきバスで暮らしも生きいき

足羽利生苑には地域密着型ユニットがあります。そこでは家庭的な環境の中、その人のニーズに合ったケアを行っています。日々の生活の中で入居者の方のできることやしたいことを尊重しつつ、生活の中での楽しみを一緒につくっています。

今回は「酒生いきいきバス」のバス停が足羽利生苑前に設置されたので、Mさんと一緒にバスで外出したご紹介していきます。



酒生いきいきバスって？

酒生いきいきバスは、お年寄りや子どもたちが気軽に利用できる地域の交通手段として、平成23年4月より運行開始となりました。現在は、酒生地区（高尾台）より東郷方面、福井市（東部プラザ）まで結んでいます。

平成27年10月1日、足羽利生苑前にバス停が設置されました。現在、同バス停には1日1回の停留。利用者の方の外出の支援や、地域の方との交流の場をつなぐ交通手段になっています。



買い物や通院に便利です！



バスで行こう

ユニットで生活していると、頻繁には外出する機会がありません。そのため、Mさんは日ごろから「外に出たい」という気持ちがあり、廊下を歩行器で歩き回ることが多いです。そこで職員間で話し合い、気分転換に外出しようという計画を立てました。

ふだん、外出するときは当苑のリフトバスを使用しているのですが、今回は公共交通機関であるバスに乗って行くことにしました。



記念すべき乗車第1号のMさん



頼もしく走るいきいきバス

バスに乗って近くのスーパーである東部プラザ（ハニー食彩館）へ行き、買い物をすることにしました。

スーパーで 買い物

バスが来るとステップを自分の足で職員に支えられながらゆつくりと乗車されました。

乗っている最中は窓からの景色を見ながらどこに行くのか、今どのあたりなのかを気にされていました。バスのルートを説明すると「そんなところまで行けるんかー、便利になったのー」と笑顔で話されました。

バスを降り、スーパーに着くと「何もいらんのや」と言っていましたがお寿司売り場の前に止まり、値段などを見比べていました。店内を一周しているうちに「これ、いいのー」と惣菜やお菓子などの商品を手に取って見えていました。選んでいる姿はとても生きいきとしています。また、いつもは「できんで、やって」と言うことが多いMさんですが、会計の際

には自分で小銭入れからお金を出して支払われていました。



着いた!バンザイ

これ
おいしそうやのー♪



外出の大切さ

利用者の方の気持ちを汲み外出することで、日々の暮らしにメリハリがきます。今回は、公共交通機関を利用して買い物をするということの良い気分転換になったようです。

ふだんの生活ではすることのない階段の昇降も、職員に支えられながらできました。また、自分で商品を選びお金を支払うということもできたので、自立支援に向けた取り組みのひとつとして、外出の機会をつくることは

とても大切だと感じました。また、社会とのつながりがもてることにより「次はこれがしたい」という意欲が湧き、生きがいにもつながっていきます。

バスの利用が身近になつたので、今後も外出する機会をつくれるよう職員間で協力し「また連れてつて」と言われるような、楽しい外出を計画していきます。



頑張ってステップを降りています!



地域の中にあるサービス

を足羽利生苑に取り入れる取り組みの一つとして「足羽利生苑に足を運ぶ交通機関がなく、地域とのつながりがもちにくい」という意見を受けて、バス停を設置する働きかけを行いました。

今後は利用者の方がこのバスを使って地域に出掛けられるように活用したいです。そして地域の方が足羽利生苑に足を運んでいただけのきっかけとなり、地域に開かれた施設になればと思います。

また定期的に行っているリハビリ教室や『ほっとカフェ足羽』というサロンも催していますので地域の方にバスを利用してお越しいただけるとうれしいです。

足羽利生苑

副主任 西田勝俊



点が欲しけりや俺にまわせ!

あすわ就労支援センター パステル 軟式野球

やまね よしひろ
山根 義大さん

Q1 近年の成績は?

・第38回東日本軟式野球(1部)大会 福井県予選会 優勝

・第39回福井県民野球選手権大会 優勝

・北陸中日旗争奪第37回北陸選抜軟式野球選手権大会 準優勝

Q2 仕事との両立で困難は?

学生野球に比べて練習時間が大幅に減っているので、10分程の練習を毎日続けるよう心掛けています。全体練習で見つけた課題を自主練習で確認していくようにしています。怪我をすると職場やチームに迷惑がかかるので、からだのケアにも重点を置いています。

Q3 東日本大会に向けた抱負は?

1つでも多く勝ち上がれるよう、自分の役割を果たしていきたい。また“enjoy baseball”をモットーに、野球ができることに感謝し、一所懸命声を出してチーム全体で盛り上がりながら試合に臨みたいです。



「明るい未来へ、夢翔る」～福井国体、目指すは優勝!～

愛全園 フェンシング **丹代 翔さん**

Q1 近年の成績は?

今年は大大会参加があまりできず、良くない成績でした。

・全国大会(サーブルシニアランキングマッチ)ベスト16

・和歌山国体(サーベルでない種目で参加)2回戦進出

・12月開催の全日本選手権出場決定

・大学時代の成績(福井国体強化選手になったきっかけ)

・2012年、ジュニアランキング1位で世界ジュニア選手権大会出場

・2014年、全日本学生個人選手権 準優勝 団体優勝

Q2 仕事との両立で困難は?

今年の仕事1年目なので、現状維持を目標にしています。

研修や休みの兼ね合い含め、調整不足により全国大会には1回しか出場できませんでした。

練習時間が学生時代の週に6日から2、3日に減りました。時差勤務もあり、参加できない日もあります。いかに練習の質を上げることが課題です。

またシフト勤務なので、私生活のリズムがうまくつかめず、身体のコントロールが難しいです。あわせて、介護をする動作は不慣れであったため、昨年6月に腰を痛めてしまいましたが、今は大丈夫です。腰は大事にしていきたいです。

輝け!われらのアスリート

足羽福社会の利用者の方、職員の中には、ふだんの仕事をしながら国体はじめ各種大会で目標に挑むアスリートたちがいます。福井国体を2年後に控えた今年、その中から4人の方にインタビューしました。



努力は自分を裏切らない! 国体で結果を。

足羽東こども園 バレーボール こばやし はるな 小林 遥奈さん

Q1 近年の成績は?

全日本バレーボールクラブカップ選手権3位でした。一昨年はこの大会で優勝したので、悔しいです。今年、リベンジします。

Q2 仕事との両立で

困難は?

練習は週2・3回夜にあります。もちろん仕事も優先なので、毎回練習に参加できるわけではありません。チームメイトはほとんど学生。負けてはいけないので、遊びの中で、園児と一緒にマラソンや追いかけてっこをして、少しでも体力強化に努めています。

Q3 福井国体に向けた抱負は?

実業団チームとの戦いはとても厳しくなりそうですね。コツコツと練習を積み重ねて、勝てるように頑張りたいです。

Q3 福井国体に向けた抱負は?

目指すは団体優勝!他のメンバー2人と一緒に強くなっていきます。3年後の大会に向けて、パフォーマンスを『現状維持』から『向上』へともっていきます。

福井県には、愛着があります。家族のため、特にお父さんのためにも頑張りたいです。ゆくゆくは、福井でフェンシングの後進の指導にあたりたいです。



福井しあわせ元気国体・大会にむけて!!

グループホームほほえみ 卓球 だいどう ひでき 大道 英樹さん

Q1 近年の成績は?

・第14回全国障害者スポーツ大会 個人競技 卓球 一般卓球 年齢区分 壮年 2位
・第15回全国障害者スポーツ大会 個人競技 卓球 一般卓球 年齢区分 壮年 1位

Q2 仕事との両立で困難は?

仕事が休みの日に練習をしています。また、月に3回ほどしあわせ福井スポーツ協会の指導者の先生に習いながらも行ってきます。ふだんは体力維持のためにマラソン大会等にも参加して、体力づくりも行っています。

Q3 福井国体に向けた抱負は?

優勝したいです。全国はレベルが高くて、ヒヤッとすることもありますが、日ごろから練習を頑張るメダルを取りたいです。

日ごろの練習した成果を発揮し、和歌山国体にて優勝。メダルを勝ち取ってきました!

今年も下記要領で開催します!ご参加お待ちしております!

第4回 足羽川 ふれあいマラソン

Make It Together

2016年3月20日(日)

雨天決行

一般の参加賞は
大会オリジナルTシャツ
親子の参加賞は
ペアのリストバンド

(9:30 START)

ゲストランナー



大南博美さん
大南敬美さん
福井県若狭町出身の日本を代表するランナーです。

ゴール後のお楽しみ
ぜんざいサービス(無料)

ユティック陸上競技部による
陸上ワンポイントレッスンあり



※デザインは変更になる場合があります

ゼッケンナンバーで各種景品も当たる!

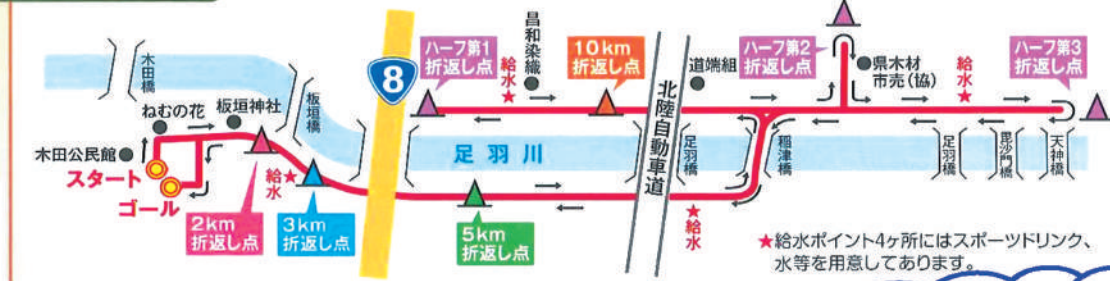


名物



コース案内図

[足羽川堤防を走る平坦で走りやすいコース]



★給水ポイント4ヶ所にはスポーツドリンク、水等を用意してあります。

会場

福井市木田小学校グラウンド
福井市木田1-1360

大会を応援してくれる
ボランティアさんも大募集!

申込期間

平成27年12月21日(月)~

ホームページURL

http://www.asuwafukushikai.jp/fureai_marathon/

平成28年2月22日(月)

足羽川ふれあいマラソン

検索



関東・東北豪雨
災害救援募金に
ご協力ありがとうございました
ございました

平成27年10月、足羽福祉会では同年9月に起きた関東・東北豪雨災害援助を目的とした募金を募り、各拠点に募金箱を置くなどした結果、法人全体で8万円の募金が集まりました。

11月19日、当法人の高村理事長が福井県共同募金会を訪れ、中谷専務理事に募金をお渡しいたしました。これからも法人としてできる限りさまざまな支援を行っていきたく考えています。

ワンステップ開所

平成27年11月1日、足羽更生園の新たな日中活動場所として、福井市和田東に「ワンステップ」が稼働を開始しました。

すでに活動している「羽生（はにゅう）の郷（さと）」に加え、2か所目の作業場となります。

ここでは主に、障がいのある利用者の方が①空き缶の洗浄・分別、②ペットボトルの洗浄・ラベルはがし、③マット編み、④個々にあった自立課題を行っており、さらには散歩・公園での軽運動やコンビニでの買い物など、いろんな活動も取り入れていくようです。

今後の様子は、「愛道」でもお知らせしていきます。



募集

ボランティア募集のご案内

～足羽更生園より～

足羽更生園では毎月、寮ごとに見学・体験、話題のスポットにお出かけなど、さまざまな企画を計画しており、1月は下記の行事を予定しています。

- おしるこパーティー（スピカ寮）
- 水炊き大会（カペラ寮）
- 凧上げ・雪遊び（カシオペア寮）

興味のある方はお気軽にご連絡ください。
お問い合わせは下記まで。

足羽更生園
TEL 0776-41-3120 担当：浦山



～足羽利生苑より～

初めての方大歓迎。事前に担当者より施設の説明とボランティアの内容の相談をさせていただきます。

学生さん、福祉に興味のある方、一度ボランティア体験してみませんか？

- 傾聴ボランティア（お話しボランティア）
昔の話を聞くお話し相手。折り紙、お手玉など昔遊び。
- 家事ボランティア
（洗濯物たたみ、お米とぎ、食器洗い、お裁縫など）
平日土日可。時間帯も都合の良いときに結構です。
（1時間前後でも可）

お問い合わせは下記まで。

足羽利生苑
TEL 0776-41-3121 担当：清水、伊藤



スタート！

足羽福祉会Facebookがスタート！ブログも開設！

足羽福祉会 で検索してください。

愛道120号からインターネットを活用したアンケートを始めました！

皆様の自由なご意見、ご質問をお受けいたします。

足羽福祉会 で検索し、機関誌「愛道」のページから該当する号の表紙画像をクリックしてください。



「タイタンズ」から部員募集などのお知らせ

“地域活動支援センターあすわ”の利用者の方たちで「タイタンズ」と

いうソフトボールチームを結成しています。部員募集中！！

また、使用しなくなったボールやバット、グローブなどがございましたら、寄付のご協力をお願いします。

※ご連絡いただければこちらから取りに伺います。

お問い合わせは下記まで。

あすわ就労支援センター パステル
TEL 0776-89-1558 担当：谷出、山根



【足羽東こども園】

(ボランティア・交流・訪問)

宮川定幸 鍛田喜与美 豊島雅恵

河原愛 上文殊幼稚園 上文殊小学

校 上文殊駐在所 東郷小学校 足

羽第一中学校 太閤山あおい園 一

乗谷朝倉水の駅 福井市東体育館

福井市文化会館 福井県立図書館

(研修・実習・見学)

田中はるな 前田菜摘 藤尾牛舎

福井市交通安全課

【あすわ就労支援センター】

(寄付・寄贈)

梅田健一

(ボランティア・交流・訪問)

公益社団法人全日本司厨士協会福井

県本部 大島早泰子 松原智子 野

路純子 滝波礼子

(研修・実習・見学)

福井県立嶺北特別支援学校 福井県

立盲学校 福井県立南越特別支援学

校 福井県立南特別支援学校 福井

大学教育地域科学部付属特別支援学

校 足羽第一中学校 福井大学 福

井県職員

【足羽学園・足羽更生園】

(寄付・寄贈)

(有)吉田金属 東郷幼小學校PTA

(ボランティア・交流・訪問)

高崎純加 坪井智美 安間梨乃 酒

井亜耶加 油谷葉純 国本大志 近

藤善勝 奥村和子 片山千代栄 中

谷まゆみ 内山由紀 佐々木知亜紀

山下夕莉 田中成幸 河村瞳 岩崎

慶太 浅井祐美子 前川友哉 山本

健治 山本幸子 瀬川紗妃 前田亘

史 中村めぐみ 河原愛 細田重入

北村政義 清水睦美 中林教予 上

野孝次 小林順子 伊戸桂子 増田

花子 大杉キクエ 竹原喜久美 巢

守久仁子 田上節子 石橋絹代 勝

木美津子 中野智子 堀忠夫 湯本

拓朗 松原智子 小林信恵 花木容

子 野路純子 横山才慧子 日産労

連NPOセンター「ゆうらいふ21」(お

はなしキャラバン「つばさ」 キリス

ト教婦人部

(研修・実習・見学)

大原スポーツ医療保育福祉専門学校

仁愛大学 仁愛女子短期大学 福井

県立大学 福井県職員 川西市多田

西民生委員児童委員協議会 郡上市

民生委員児童委員協議会

【あすわ地域生活支援センター】

(ボランティア・交流・訪問)

今村元紀 石田顕太郎 山越康子

山下敏子 諏訪八重子 吉野静子

岡田耀史

【あすわ児童発達支援センター】

(寄付・寄贈)

大田香織

(ボランティア・交流・訪問)

源野京子 藤田明莉 中嶋育恵 堀

朝咲 島崎真由

【愛全園】

(寄付・寄贈)

みどり円山自治会グリーンクラブ

(ボランティア・交流・訪問)

啓蒙保健衛生推進員 啓蒙ボラン

ティア 啓蒙民謡クラブ 大正琴ク

ラブ 福井市赤十字奉仕団 斎藤さ

よ子 花亀会 山岡玲子 中嶋安子

鈴木陽子 山下敏子 山下敬子 諏

訪八重子 中野節子 杉本信子 東

新保ボランティア 丸山ボランティア

ア 福井ばら会 福井絵本クラブ

啓蒙リズム体操 明治安田生命ボラ

ンティアグループ よつばの会 啓

蒙コーラス

(研修・実習・見学)

福井県医療福祉専門学校 福井県警

察学校 福井農林高等学校 福井県

立看護専門学校 藤島中学校 大東

中学校 福井県職員

【足羽利生苑】

(ボランティア・交流・訪問)

福井市赤十字奉仕団 丸山グループ

まーまれーど美容室 宇都宮友美

美容室倶楽部浜田 戸嶋聡美 児玉

美子 本多幸雄 梯洋枝 中嶋正子

オカリーナポルテ 野坂幸雄 高嶋

政廣 松宮あさ子 江端茂子 橘里

香 村田未有 シンガーソングライ

ター谷村詩織 佐藤とき子 ガール

スカウト 福井県立看護専門学校

大原スポーツ医療保育福祉専門学校

福井県医療福祉専門学校 仁愛大学

福井県立大学

(研修・実習・見学)

福井県警察学校 福井県社会福祉協

議会 福井県看護専門学校 福井県

立大学 成和中学校 福井県職員

福井大学医学部 (株)ニチイ 足羽第

一中学校 大原スポーツ医療保育福

祉専門学校 福井県医療福祉専門学

校

【グループホーム美山】

(ボランティア・交流・訪問)

林幸男 家接忠 家接加津代 前田

正治 摩騰淳成 飯内一恵 小嵐龍

夫 土田俊一 高島照美 木下進弘

荒木新保町スコッパーズ 美山地区

仏教婦人会 美山地区そば祭り実行

委員会 すぎの子児童館

(研修・実習・見学)

福井市要介護老人家族の会「かたらい

会」 酒生地区社会福祉協議会

順不同・敬称略

編集後記

●初めての原稿作成。予想通り行き詰まりながらも、なんとか完成。何事も余裕をもって取り組むことの大切さを改めて感じました。

井上(こ)

●寒い日が続きますね。足元の冷え防止に、もこもこの靴下が手放せません!! 皆さんにとって良い一年でありませうよ!! ☆

加藤(就)

●寒い時期になり、体調を崩さないように気をつけたいです。

中村(学)

●今年新しいことにチャレンジする年にしていきます。

山口(更)

●新年を迎えいるるなことにチャレンジし、自身の成長につなげていきます。そして幸せな一年になりますように。

出口(地)

●早起き、除雪、ノロノロ運転...と、朝が何かと忙しい季節。安全運転を心がけたいですね。

齊藤(児)

●猿のように「ウッキウキ」の一年にできたらいいなあと思っています。

土肥(愛)

●初めての記事作成!!皆さんの協力のおかげで無事に完成しました。大変でしたができあがるとうれしいです。

日野岡(利)

●月日がサルのは早すぎて。昨年にもまサル一年にしたいと思えます。

川縁(本)

●私たちの精鋭アスリート☆いかがだったでしょうか。今後もスポーツ人・文化人...とどんなお伝えしていきます。

安田(本)

社会福祉法人 足羽福祉会	http://www.asuwafukushikai.jp/	法人本部 福井県福井市榎野町20-7	TEL(0776)41-3108
啓明児童クラブ	福井県福井市朝谷町1-20	あすわ地域生活支援センター	福井県福井市榎野町20-5
TEL(080)2959-9907		あすわ児童発達支援センター	福井県福井市大和田1-1607
足羽東こども園	福井県福井市東大味町10-1-1	愛全園	福井県福井市丸山町40-7
TEL(0776)41-3122		足羽利生苑	福井県福井市榎野町20-7
あすわ就労支援センター	福井県福井市榎野町20-5	グループホーム美山	福井県福井市美山町6-1
TEL(0776)41-3795		TEL(0776)53-3330	TEL(0776)53-5411
足羽学園・足羽更生園	福井県福井市宿布町19-46-1	TEL(0776)41-3120	
あすわ相談支援センター	福井県福井市成和1丁目1009-2	TEL(0776)88-0001	